



▲講演会『登別の温泉・森林海洋資源と健康保養地』の様子

今年、登別温泉を応援するため、首都圏在住の登別出身者や登別にゆかりのある方で構成する『東京登別げんきかい』のメンバーも参加。約70人の参加者は、温泉に関する講演会や懇親会を通し、親睦を深めていました。

第18回札幌のほりべつ交流プラザ
9月18日(日)、登別温泉で『第18回札幌のほりべつ交流プラザ』(市、札幌のほりべつ会、東京登別げんきかい主催)が開かれました。
『札幌のほりべつ会』は、札幌圏在住の登別出身者や登別にゆかりのある方、札幌圏に所在する法人で構成され、毎年、登別との交流を行っています。

**首都圏・札幌圏から
登別を応援**

9/18



▲傘を差しながら車列を待つ市民(上)と、沿道で天皇陛下をお見送りする市民ら

目指せ未来の消防士

消防・救急フェスティバル

9月11日(日)、イオン登別店で『消防・救急フェスティバル』(市主催)が行われました。このフェスティバルは、今年度の特別予算枠に設けられた『明日のまちづくり事業』の一つで、市民に消防行政により親しんでもらおうと、一昨年から開催しています。

会場では、自動体外式除細動器(AED)を使用した救急講習会のほか、市が東日本大震災をきっかけに導入した災害用エアートントの公開や消防放水体験、水消火器による消火体験、ミニレスキュー体験などが行われ、参加した子どもたちの人気を集めていました。

9/11



▲水消火器による消火体験の様子

**市民や観光客が
沿道で歓迎**

天皇陛下北海道行幸

9月9日(金)～12日(月)、札幌市で開催された国際微生物学連合2011会議記念式典御臨席と、白老町や室蘭市など地方事情御視察のため、天皇陛下が北海道に行幸(※)され、11日(日)には登別温泉に御宿泊されました。

御到着と12日(月)の御出発に合わせ、沿道に設けられた奉送迎場所には、大勢の市民や観光客が詰め掛け、通過する車列に日の丸の小旗を振り、天皇陛下に歓迎の気持ちを伝えました。

なお、御出発の際、小笠原市長が天皇陛下から「登別市民によるしくお伝えください」とのお言葉を賜りました。
※行幸：天皇陛下が外出されること。

9/11・12